

かめおか



市議会だより



No.198

亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2023年(令和5年)10月31日



9月議会



新しいスタイルの花火 議会でも話題に!!

より市民に寄り添った大会に

昨年の反省をふまえ、
充実の警備体制で人の流れは
スムーズに



帰る人を分散させるために花火大会後にドローンショーを実施
混雑なく終わることができました



翌朝はみんなでごみ拾い
例年よりごみは少なめでした



広聴活動のページ



市議会クイズ

登壇体験

議長室などを見学

夏休み子ども議場見学会

次世代を担う子どもたちに、市議会をより身近に感じてもらうため、令和5年8月19日(土)に、夏休み子ども議場見学会を開催しました。22人の小学生と同伴者、合わせて42人の参加がありました。キーワードを探しながら、普段見ることのない議長室や会議室などを見学。議場では、「議員は、どのようなことをしているのですか」など、鋭い質問も出され、市議会クイズや登壇体験など、参加者の皆さんには議会に興味をもって楽しく学んでいただきました。

わくわく議会たんけん!

かめまるくんとしんがくんの議会とーく

9月議会は決算審査
適正に税金が使われたのか審査したよ

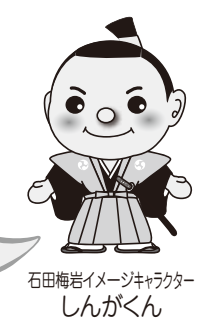


亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる

9月議会の一般質問では、花火大会を取り上げた議員がいたね。

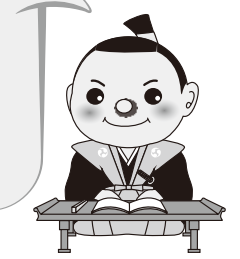


へえ、そうなんだ。花火大会のほかに指摘や要望したことはあるの？



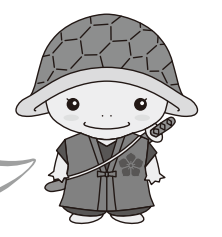
石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

そうだね。昨年の反省を生かした新しいスタイルの花火大会はどうだったのかを質問していたね。議会は決算審査でも昨年の花火大会を取り上げて指摘要望を行ったよ。



大学にできたオーブンイノベーションセンター・亀岡への補助、道路の整備、城下町エリアの整備についても取り上げたよ。

4ページへ

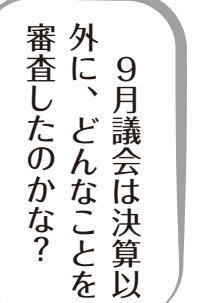


しんがくんは、決算審査でどんなことに注目していたの？



議員が特に注目したい事業を決めて、個別に審査して点数をつける「事務事業評価」だね。決算を認定するかしなだけでなく、詳しく評価して今年度や来年度のお金の使い方に生かすよう求めているんだ。取り上げたものはどれも予算で認められた必要事業だけど、「ムダはないか」とか「足りているか」とか、観点が違うと点数にも差が出るんだ。だから、点数で並べて優劣をつけるものではないんだよ。

5ページへ



9月議会は決算以外に、どんなことを審査したのかな？

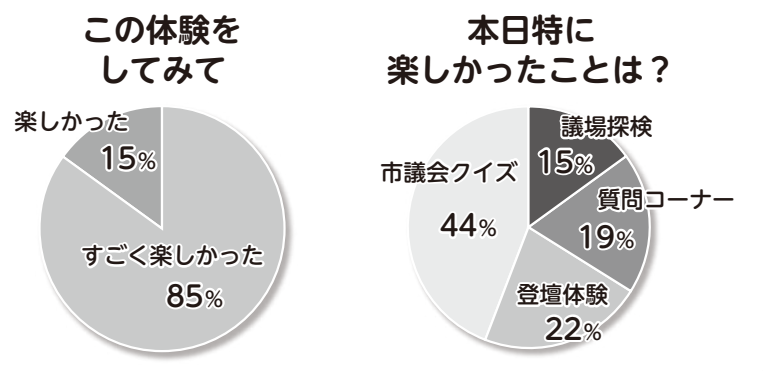


保津保育所の移転・充実や図書館中央館のリニューアル工事の契約について、また、給食で有機米使用を50%まで高めるための補正予算などが可決されたよ。

6ページへ



それは楽しみだね。



感想

議会のことを知れるいい体験になった、機会があればまた来たい。

議員さんのほかにも、市役所で働く人の役割を知りたいと思った。

議会について興味を持ったし、第2回もぜひ開催してほしい。

登壇体験がとてもドキドキしたけど、子ども議員になれてうれしかった。

議員さんたちのお話をもっと聞きたいと思った。

ほかの学校や地域の人とも体験できるように続けてほしい。

これからのおまじないを返して

お子さんの感想を読むと、楽しみながら議会の仕組みや役割を学んでもらえたこと、議会を身近に感じて、興味をもってもらえたことがわかり、議会としてもうれしく思っています。今後この取組を続けていきたいと考えていますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。そして、これからも、市民の皆さまの声を

つかりと聞き、意見交換できる場を、広報広聴会議として設けていきます。今後は、コロナ禍で途絶えている「わがまちトーク」を復活させ、自治会や、各種団体、グループなどの皆さんと、実りある意見交換をぜひやりたいと計画しています。気軽に声をかけください。よろしくお願いたします。

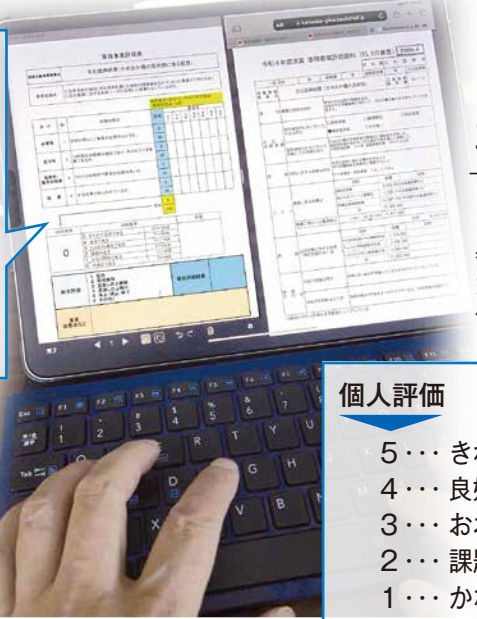
増進をめざして 反映させることを求める

市民福祉のさらなる 今年度の執行・来年度予算に

評価・要望を

令和4年度会計決算の「事務事業評価」

- 【評価の視点・4項目】
- 必要性 ……目的は？必要か？
 - 妥当性 ……市が行うべき事業？
 - 効率性・費用対効果 ……費用にムダなく効果は高い？
 - 成果 ……十分あらわれている？
- 各項目を5～0点で各議員が評価



事務事業評価とは…

決算審査は、全ての事業を対象に行いますが、市政運営や今後の予算編成に議会の意見がより反映されるように、あらかじめ選定した項目を、集中質疑で数値化して評価を行うものです。

個人評価	評価基準	合計点数
5	きわめて良好である	91～100点
4	良好である	71～90点
3	おおむね適正である	51～70点
2	課題がある	31～50点
1	かなり問題がある	11～30点
0	不適正である	0～10点

※これに基づき総合評価を決め、意見を付けました。
※各議員の点数を合計し、100点換算しています。

指摘要望事項や事務事業評価の全項目、全文はこちらから



しんがくんのワンポイント解説



特に点数が低かった2つの事業は、決して不適正・不要な事業ではないけれど、いまの所管部課がかかわり続けることについて、どこかで線を引いて変えていくべきだという趣旨で厳しい点数がついたよ。

子ども・子育て、障がい、高齢、生活困窮等の各福祉分野の「相談」「社会参加」「交流」などの支援体制を事業者や地域とも連携して横断的なものにするんだけど、人材や財源の確保と、事業が分かりやすく見えるように求めたよ。

「ムダはないか？」と始まった評価だけど、観点も多様化しているので、目的や評価の在り方なども、絶えず検証しないとイケないね。



事務事業評価の結果は？

事業名	点数/100	評価/5	総合評価	分科会
★かめおか霧の芸術祭に係る経費	32	2	見直しの上縮小	総務文教
公益財団法人生涯学習かめおか財団補助金	44	2	見直しの上継続	
ギャラリーかめおか指定管理料	39	2	見直しの上継続	
★若木の家管理経費	28	1	その他(施設の再編検討)	環境市民厚生
要保護児童対策経費	82	4	拡充	
◆重層的支援体制整備事業経費	79	4	拡充	産業建設
バス交通関連経費	69	3	見直しの上継続	
農業担い手づくり育成事業経費	75	4	拡充	
畜産振興関係経費	70	3	拡充	
林道管理事業経費	70	3	拡充	

詳細審査で
令和4年度決算を認定

議会は何を評価し、どんな指摘をしたのだろう？

しんがくん分かりやすく教えてね



決算特別委員会（議長、監査委員を除く全議員で構成）は、9月14日から21日まで、一般会計、特別会計、企業会計決算の審査を行いました。3つの分科会に分かれ、必要に応じて事前に現地視察を



特徴的な審査の様子として、指摘要望や事務事業評価を取り出して紹介します。



市長への指摘要望事項

景観形成事業経費

地域住民と検討を進め、亀岡駅南周辺地区の城下町エリアのまちなみ整備をしっかりと推進すること。

道路維持経費

市道延長が増える中で、充実した予算の確保により十分な維持修繕に努めること。

商工業振興対策経費

平和祭（花火大会）事業補助については、安全を確保した上でより市民に寄り添った花火大会とすること。

産学官連携事業補助金

産学官連携事業補助金については、補助金使途の透明性を確保し、事業の進捗状況を適宜委員会に報告すること。

◆ 駅南のまちづくり構想にある、駅前広場の整備に比べて、城下町エリアの「歴史的資産を継承しながら生活と観光の共存するまちづくり」が進んでいないから要望を出したよ。

◆ 市民からの「道路をよくしてほしい」という声も多いから、予算を充実させることは大事だよ。

◆ 京都先端科学大学内にできたオープンイノベーションセンター・亀岡への補助金が、地元経済活性化などの目的に沿うものになるか、今後も注視する必要があるね。

◆ 今年の花火大会は大きく改善されたけど、昨年は混雑によるトラブルもあったので、あえて今後もがんばってほしいという気持ちで指摘したよ。

しんがくんのワンポイント解説

本会議での討論

※討論の内容はこちらをご覧ください



Table with 3 columns: 議員名, 議案, 賛成/反対. Lists members like 片山 輝夫 and their votes on R4 general account budget items.

Table with 3 columns: 議員名, 議案, 賛成/反対. Lists members like 竹内 博士 and their votes on R4 general account budget items.

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various budget items like R4国民健康保険事業特別会計決算 and their unanimous approval.

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various budget items like R5一般会計補正予算(第4号) and their unanimous approval.

賛否の分かれた議案

○賛成 ×反対、態度保留など

Table with 10 columns for party names and 15 columns for individual members. Shows voting results for various proposals like R4一般会計決算 and R4健康保険証存続案.

※ 菱田光紀議員は、議長職のため表決権はありません。
※ 法貴隆司議員、三上泉議員、山本由美子議員は、9月26日(議案採決日)の会議を欠席しています。

人事関係

- 次のとおり人事議案に同意しました。
畑野財産区管理会委員 7名
○新たな人権擁護委員候補者の推薦に対し異議がないと意見を述べました。
江口 昌道氏/川田 和歌子氏/大井 龍樹氏/藤村 かをる氏

総務文教常任委員会

○七谷川、アスレチック遊具刷新へ

一般会計補正予算(第4号) 可決(全員賛成)

社会教育施設管理経費 2200万円増
七谷川野外活動センター内のアスレチック遊具を刷新する。

【主な質疑】
問 安全対策はどのように行うのか。

○市立図書館中央館リニューアルへ

亀岡市立図書館中央館リニューアル工事(建築)請負契約の締結 可決(全員賛成)

市立図書館中央館の全面的なリニューアル工事を施工するための契約を行う。

【主な質疑】
問 リニューアルのコンセプトは。

答 木の温もりが感じられる過ごしやすい空間として、閲覧席を増やし、ゆったり読書を楽しんでいただけるよう考えている。

環境市民厚生常任委員会

○保育所を移転、保育を充実

亀岡市立保津保育所移転整備工事(建築)請負契約の締結 可決(全員賛成)

施設の耐震化や在園児の安全性確保のため、保津文化センター南側の市有地に園舎を移転し新築する。新施設では、①0歳児保育②各年齢の定員増加③保育所型認定こども園への移行④一時保育を行う。

【主な質疑・意見】
問 各年齢で何人受け入れる計画なのか。

答 現在の計画では、0歳児6人、1歳児12人、2歳児12人、3歳児20人、4歳児20人、5歳児20人を受け入れる予定である。

【主な質疑】
問 移転先に接する道路は交通量が多い。子どもたちを守るため、施設周辺の安全対策には十分配慮すること。

○プールの中間処理で資源化を推進

一般会計補正予算(第4号) 可決(賛成多数)

ごみの分別区分を拡大し、プラスチック製容器包装と製品プラスチックを一括回収にすることで、プラスチックの回収量が増加して

ごみの分別区分を拡大し、プラスチック製容器包装と製品プラスチックを一括回収にすることで、プラスチックの回収量が増加しており、資源化のために実施している中間処理委託経費を増額する。

産業建設常任委員会

○学校給食への有機米導入を支援

有機農業推進事業経費698万4千円増

市内製造の畜産堆肥を共同購入し、農地に施用する農家組合など

の他の畜産堆肥の施用比率は定められているのか。
答 どの堆肥を施用するかは各営農組織に委ねている。
【主な質疑】
問 亀岡市土づくりセンターで製造するさくら有機の利用促進に取り組まれない。

【主な質疑】
問 さくら有機と、そ

【主な質疑】
問 収量が大幅に増加することとなった要因は。

答 学校給食に使用する有機米の栽培農家を募集したところ予想を上回る応募があった。

【主な質疑】
問 今後の生産拡大の目標は。

答 令和9年度までに市立小学校における給食への有機米導入率50%を目標としている。



学校給食への有機米導入拡大を目的に、有機米の生産を促すため通常米との差額を支給しており、収量の増加が見込まれることから経費を増額するもの。



市政を問う

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

9月議会では、22人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

亀岡市議会 議会中継

検索

※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

保育士確保に向けた新たな取組を



浅田晴彦 議員

浅田 保育士確保に向け、保育関連の大学や専門学校と連携するなど、積極的に募集活動を行う必要があるのではないかと考えています。

市長 市広報誌、ホームページ、SNSなどで保育士の募集を行うとともに、京都府保育人材マッチング支援センターと連携し、新卒者や潜在保育士を対象とした就職説明会などを行っている。保育士不足は喫緊の課題であり、あらゆる手法で募集を行う必要がある。今後は、大学や専門学校に対して、募集活動の強化を検討し、大学などと連携を図っていく。また、民間保育園などに勤務する保育士を対象とした奨学金返済支援制度を令和6年度に創設することを目指しており、他市にない手厚い魅力ある制度を整えて、さらなる保育士の確保に努めていく。

討し、大学などと連携を図っていく。また、民間保育園などに勤務する保育士を対象とした奨学金返済支援制度を令和6年度に創設することを目指しており、他市にない手厚い魅力ある制度を整えて、さらなる保育士の確保に努めていく。

浅田 職員定数から、保育士を独立して個別に管理することは、保育士の確保につながるのではないかと考えています。

レジ袋提供禁止条例とスタジアム効果は限定的ではないか



片山輝夫 議員

片山 亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の削減効果、京都スタジアムによる経済効果はどれだけあったと考えているのか。

市長 レジ袋削減はエコバッグの持参率の高さや、プロジェクト

保育所ゼロ歳児の待機児童数は23人、見通しが甘かったのではないかと

片山 ゼロ歳児の待機児童数と原因は。

こども未来部長 8月1日現在で23人である。低年齢児の保育ニーズが予想を上回っており、保育体制強化を図っていく。

片山 見通しが甘かったのではないかと。保育士の処遇改善と保育ニーズの正確な把握が重要である。

クト保津川の河川調査結果などから成果が確認できる。また、スタジアムについては、ホームゲームにおいて、JR亀岡駅やスタジアム周辺を中心に飲食店や宿泊施設が利用されており、大きな経済効果がある。

片山 ごみの分別区分拡大により透明のポリ袋の使用が増えた。スタジアム効果も試合当日だけで、検証が必要である。

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部が改正



林 徹司 議員

林 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が、去る6月14日に公布された。本市として、この法律

の施行に対応する取組が必要ではないかと考えています。市長 管理不全空き家の所有者にとって、法が改正されたことにより、これまでより重い責任が生じることになるため、その内容を周知徹底する必要があります。と考

重要 森林活用は脱炭素社会実現のために

林 二酸化炭素の吸収量維持・拡大に貢献する森林は大変重要である。森林整備を行うに当たり、亀岡市産の木材を利用した住宅建築に補助を行ってはどうか。この取組は、林業の活性化や移住・定住に効果的であると考えるが所見は。

産業観光部長 2050年カーボンニュートラルの実現のためには、間伐やエリートツリーなどによる再造林などの森林整備、建築物における木材利用の拡大などを図ることが不可欠であり、木材価格の安定にも有効であると考える。

将来のエコトピア亀岡の在り方は



土岐 新 議員

土岐 エコトピア亀岡の埋め立て容量の現状は。

市長 令和5年7月末時点で、埋め立て容量を約75%にとどめている。

土岐 このままのペースで埋め立てた場合の残余年数は。

市長 中間処理事業やごみの分別区分拡大などの効果により、当初の計画から10年延長し、令和14年3月末まで使用することとしている。

土岐 埋め立てを完了した後の計画は。

市長 亀岡市のごみ処理の基本方針となるゼロエミッション計画では、新たな埋め立て処分場は造らないことを目標としている。分別の徹底、新たなごみの分別区分拡大を進め、ごみの減量や資源化を図る中で、さらなる施設の延命化や地域外処理について調査研究していく。将来世代に負担をかける美しいふるさと亀岡を次代につなぐまちづくりを進めていきたい。

土岐 市民生活に関わる重要な課題であるため、今から検討を始めても、早すぎることではない。しっかりと計画を立て、問題点を事前に整理する中で取組を進めていきたい。

曾我部町西条の唐池を埋め立て新たな地域コミュニティの拠点を!



法貴 隆司 議員

法貴 曾我部町西条区内の唐池は、農業用水や防排水として活用していたが、平成18年度から池の底樋が詰まり、水が抜けなくなったため、現在は利用していない。今は地元の西条区が草刈りなど管理をしているが、人材不足により、今後は地元で管理することが大変難しい。防護柵などもなく危険な状態であるため、唐池を埋め立て、地域コミュニティの拠点となり得る施設として活用できないか。

市長 平成18年度に取水施設の不具合が

生じ、水がたまらないよう、地元で底樋及び斜樋を撤去するなど応急対応されたことと確認しており、その対策を行うとともに、埋め立て工事などを実施することで、物理的に貯水機能を廃止し安全性を確保するため、今後調査を行う。工事経費や境界確定などの課題も含め、地元自治会、区、土地改良区と連携し、地域コミュニティの拠点となるよう、施設の活用などについて検討していく。そのためには、地元の合意をとっていただき、旧慣による使用権の廃止の手続きをしていただく必要がある。

法貴 利活用計画も含め、地元と話し合っていく。

中小零細企業の活性化、伴走支援できる仕組みづくり



梅本 靖博 議員

産業観光部長 亀岡 商工会議所が中心の 役割を果たす中で、 オープンイノベーション センター・亀岡 の利用を促進し対応 していきたい。

梅本 中小零細企業 活性化のため、経験 豊富な民間OBを採 用し関係機関と連携 する中で、幅広く事 業が実施できる組織 を設置してはどうか。

篠町西山区、国道9号線交差点の信号機設置の早期実現を

梅本 篠町西山区は、 国道9号に接する準 市道を改修するにあ たり事業費の1割と いう大変大きな費用 負担をすることにな る。本市としても相 当な覚悟で関係機関 と交渉する必要がある と思うがどうか。

市長 大きな負担を

生ごみの資源化で循環型社会を推進



大塚 建彦 議員

大塚 長野県東御市 では、焼却していた 生ごみを高品質な堆 肥として資源化し、 焼却ごみを17・1% 削減されている。本 市への導入について 所見は。

市長 本市では燃や すしかないごみのう ち、生ごみが約38%

観光資源である文化財に補助を

大塚 本市の代表的 な観光行事である鎌 山神社秋季大祭で使 用するみこしへの補 助について所見は。

教育部長 鎌山神社 のみこしについては、

を占めており、生ご みの資源化を進める ことは、ごみの焼却 量を大きく減少させ る可能性があり、効 果的な取組であると 考えている。生ごみ の資源循環施設策 は、堆肥化によるサ ーキュラーエコノミ ーへの展開、エネル ギー化によるカーボ ンニュートラルの実 現も見据え、本市に とってどのような形 が効果的・効率的な 取組になるのか、検 討を重ねていきたい。

神事に係るものであ るが、工芸品として の文化財的価値が認 められ、京都府の補 助事業の対象になる と考える。

献血は命をつなぐボランティア、若年層をはじめ普及啓発を



山本 由美子 議員

る中学生に献血の意 義や重要性を伝える 機会として献血教育 を実施する考えは。

山本 少子高齢化に より献血可能人口が 減少する中、将来に わたつて安定的に血 液を確保するために は、若年層の献血者 をいかに増やすかが 喫緊の課題である。 献血可能年齢である 16歳に間もなく達す

視覚障がい者などの「読む」を支援するUni-Voiceの導入を

山本 Uni-Voiceは、文字 情報を二次元コード に変換したもので、 専用のアプリ（無 料）入りのスマート フォンで読み取るこ とができ、多言語対

応も可能であるため、 市の通知文など印刷 物に導入する考えは。

健康福祉部長 視覚 障がいのある方の意 見も十分に伺い、よ り情報取得しやすい 方法を考えていく。

中学校の昼食時間が短いとの声を聞く。食育の観点からも時間の拡大を



竹内 博士 議員

竹内 中学校の昼食 の時間が短く、食べ きれない子どももい ると聞かされた。

教育長 昼食時間は 15分間から20分間 であるが、準備時間や 昼休み時間などを含 めると40分間から45 分間あり、昼食時間 は確保できていると 考えている。

サイクリストが増えている。自転車による亀岡市のにぎわい創出に力を

竹内 亀岡市は自転 車で観光するには最 適な規模や環境だと 思うが、自転車によ るにぎわいづくりの 構想はあるのか。

産業観光部長 レン タサイクルの使用率 が増えている。情報 発信も含め前向きに 検討していきたい。

育親中近くの汚泥処理施設の課題は



三上 泉 議員

三上 北陸新幹線延 伸工事で掘り出され る残土汚泥を想定し た処理施設が、育親 学園のすぐ近くに建 設されるが、どのよ うな課題があるのか。

環境先進都市推進部 長 搬入土壌の性質 上、搬入車両が登下 校に及ぼす影響、排 水による下流への水 質汚染などが課題と 認識しており、監視 していく必要がある。

市民の移動権確保に力を注ぐべき

三上 市民の移動す る権利の保障に力を 注ぐべきであり、国 に強く求めるとも に本市も力を注ぐべ きである。JR減便 問題の解決、公共交 通の拡充、脱車社会 へのまちづくりなど について所見は。

まちづくり推進部長 市民の移動権の確

保のために公共交通 の充実を国などにも 要望し、市としても 予算確保に努めたい。 車に依存しないバス 交通や歩道・自転車 道の整備が必要だが 多額の財源が要る。

三上 義務的経費並 みの位置づけで取り 組んでほしい。当面 の安全確保を求める。

表彰制度のさらなる充実に向けた取組を



大石 慶明 議員

大石 「人と時代に 選ばれる リーディ ングシティ亀岡」の 推進に向け、さらな る市民の協力が不可 欠である。そのため にも表彰制度の充実

市長 現在の表彰制 度は平成15年に自治 功労者表彰として統 一したものであり、 名称が浸透している ことから表彰名の変 更は考えていないが、 表彰の在り方を検討 する際には、小規模 な協力者もできるだ け表彰できるように配 慮していく。

ヤングケアラー支援強化に向けた体制の充実を

大石 ヤングケアラ ー対策を効果的に実 施するためには、学 校や福祉などの関係 者で構成し、特別な 権限を持つ横断的な 組織を作るべきでは ないか。

福祉、地域関係者と 横断的に連携を図っ ているが、今後もし らなる連携の強化に 努め児童生徒の負担 軽減、教育を受ける 権利などを保障でき るよう努めていく。

こども未来部長 要 保護児童対策地域協 議会を設置し、教育、

大石 しつかり取り 組んでいただきたい。

台風による倒木被害の対策を！



山木 裕也 議員

山木 街路樹を剪定し、風の抵抗を減らすことは、台風などによる倒木被害の軽減になると考えるがどうか。



土づくりセンターの異臭対策を！

山木 平成10年から現在まで一般質問の中で亀岡市土づくりセンターに関する内容が125回も発言されている。施設が建設から25年経過しているが、老朽化に伴う安全性の確保や臭いの漏れなど施設の現状はどうか。

産業観光部長 建屋は、堆肥化を処理する過程で発生するアンモニアなど、金属を腐食させる化学物質の影響を受けやすく劣化が進んでいる。

山木 施設の在り方を見直す時期が近づいている。世界に誇れる環境先進都市として、施設の移転を含めて対策を検討していただきたい。

画聖円山応挙の作品修復へ



齊藤 一義 議員

齊藤 東京国立博物館に寄託されている円山応挙の作品「波濤図」「山水図」は損傷が激しく9年間で約1億7千万円かけて修復するが、所有する金剛寺の負担

割合は。また、修復している様子を記録し亀岡観光などに活用してはどうか。

森林資源保全対策は

齊藤 2024年から森林環境税が1人1千円徴収され、税収は森林環境譲与税として自治体に配分されるが、本市配分の試算金額と配分される税の用途は。

産業観光部長 積算基準は、市有林の人工林面積50%、林業

就業者数20%、人口30%であり、本市の場合、人工林面積5600ヘクタール、林業従事者が34人、人口8万7千人で、令和6年度から約3800万円が配分される。用途は、森林整備や人材確保・木材利用の促進や普及など多岐にわたる。

保育現場の改善は急務である



大西 陽春 議員

大西 保育士を取り巻く現状を把握しているか。

市長 勤怠管理システムで出勤や休暇

の取得状況を把握しているが、保育士を募集しても応募がないことが課題である。

公共施設・交通に障がい者の声を生かした支援策を

大西 公用車のバスに車いすで乗降できるようにリフトを付けるべきではないか。

会計管理室長 更新時には慎重に対応を考えていきたい。

大西 亀岡市総合福祉センター駐車場の障がい者用スペースを増設できないか。

大西 市の新施設建設時には、設計段階で障がい者の意見を聞くべきではないか。

健康福祉部長 検討委員会への参画や、パブリックコメントなどが必要である。

高齢者の健康維持や増進にシルバーeスポーツの活用を



富谷 加都子 議員

富谷 eスポーツを介護予防として活用することのメリット、デメリットは。

健康福祉部長 メリットは、身体機能や認知機能の維持向上、

成年後見人制度の体制を強化すべき

富谷 成年後見制度について、窓口相談に來られた件数と後見人制度を利用された人数は。

健康福祉部長 相談件数は217件、利用につながった人数は28人である。

の推進にあたり、担い手確保の具体的な方法は。

健康福祉部長 担い手の確保については、京都府と連携・調整する中で取り組んでいきたい。

富谷 成年後見制度

食文化・農産物のブランド化推進を



小林 仁 議員

小林 食文化の現状は流通本位、食品業界本位になっている。食本来の魅力を伝えるため、固定種・在来種を生かした、その地域ならではの食文化を推進してはどうか。

市長 食のブランド化に当たっては、他の土地にはない、本市の個性をどのように表すかが大切である。本市では京野菜の多くを生産しており、地域の行事や祭りとも付いた行事食の伝統も残っている。本市の歴史・伝統を踏まえた食文化や本市の強みなど、幅広い視点から検討を進めていく。

子育て環境の充実による学力向上を

小林 子育てと似た言葉で子育てがある。子どもは自分で吸収し成長する力を持つており、周りがそれをサポートするといふ考えである。学力向上のため、この取組を実践できないか。

教育長 第2次亀岡市教育振興基本計画では、子どもが主体的に学び、確かな学力を育むこととしており、学校をはじめ、家庭や地域と連携し、学習支援を行うことが重要な視点であると考えている。

公営企業法の下での亀岡市立病院の機能充実と税金投入なく経営改善を



原野 実生子 議員

原野 亀岡市立病院の経営状況は。

病院事業管理者 平成30年以降、黒字を達成し順調に推移している。

原野 公営企業法の下で独立採算制を原則として経営しているという認識で間違いないか。

病院事業管理者 公営企業法全部適用となり、健全な病院経営を行う必要がある。

原野 令和4年度は市繰入金約5億円、コロナ関係補助金約2億円を含め黒字化

としているが所見は。

病院事業管理者 当院は公立病院であり、不採算でも救急医療や小児医療など、市民の健康と命を守る必要がある。コロナ感染症が5類になったことで補助金が大幅に削減される予定であるが、経営の健全化に取り組んでいく。

原野 市民は繰入金約5億円が病院に投入されていることを知らない。市民を納得させるのであれば、病院機能の維持や医療サービスの拡充が必須である。また、小児科医を増員し、小児医療の充実と救急受け入れを強く要望する。健全経営に向け管理者を指名した市長にも目を光らせていただきたい。

道路行政とバス交通の充実を



平本 英久 議員

平本 国道9号王子交差点の改良と西つづじヶ丘美山台における道路勾配改善の見直しは。また、両地域におけるコミュニティバス路線の延伸についての考えは。

まちづくり推進部長

国道9号王子交差点の改良に向け地元と協議を行っていく。美山台の道路整備については、今年度内の完成を目指している。コミュニティバス路線の延伸については、利用者の増加や関係機関との調整が必要であるが、物理的には運行可能である。

育児支援の拡充を

平本 買物や掃除、食事の準備など、妊産婦の負担軽減に向けた育児支援ヘルパーの派遣事業を導入してはどうか。

市長 これまで家事や育児のサポートが必要な方で、親族などからの援助が受けられない方には相談

支援の中で、既存の支援制度を紹介してきた。議員提案の育児ヘルパー派遣については、今後の相談支援の中で状況やニーズを把握し、育児ヘルパー派遣事業者の確保なども含め、研究していきたい。

管理できなくなった認定外道路(里道)の有効な取り扱いを



福井 英昭 議員

福井 里道は、地元自治会、区、住民組織、もしくは受益者が管理し、整備する場合には、自治会などから申請すると整備費の半分を補助するという点で間違いないか。

市長 そのとおりである。

福井 受益者がいなくなり、自治会や区で手に負えず用をなさなくなった里道のうち、歴史的価値などがある場合、これを有効活用し整備することはできないか。

市長 認定外道路の

中に歴史的価値があるものがあることは承知している。これを観光などに活用するよう考えていくことは可能である。

福井 小規模な住宅開発などで用をなさなくなる可能性がある里道は、開発者と管理者が連携し、先に払い下げるなど措置が必要ではないか。

市長 小規模な住宅開発などについては、事前に業者と地元が話し合うことで、計画的に土地利用していくと考えている。



ラグビー国際試合を亀岡市へ誘致



西口 純生 議員

西口 ラグビーワールドカップ2023で、京都府出身の3人の日本代表選手が素晴らしい活躍を見せていることもあり、亀岡市に国際試合を誘致したい。京都府が国際試合の候補地として手を挙げるようになったが、亀岡

市として誘致を支援する考えは。

市長 亀岡市としても国際試合の開催を望んでおり、京都府やラグビー関係団体の活動に対し、支援を行っていききたい。亀岡運動公園競技場をサブグラウンドとして認めてもらうため、スタジアムまでの送迎や、サブグラウンド提供の支援など、府市連携の下、誘致に向けて働き掛けていきたい。

保育士確保に向け奨学金制度導入を

西口 全国的に保育士不足が進む中、昨年度的一般質問で紹介した奈義町の奨学金制度を亀岡モデルとして導入する考えは。

も保育士確保のため、保育士奨学金返済支援制度の創設など、支援の在り方を考えていきたい。

市長 本市において

安全安心な通学路の確保を!



松山 雅行 議員

松山 市道南金岐土田線(市道川関小林線との接続部)の安全対策について、地元自治会や関係機関との協議の進捗状況と今後の計画は。

まちづくり推進部長 8月下旬に狭小区

大阪との連携で救急体制整備を!

松山 現在、府県を越えて通常救急に来ていただくことはできない。そこで、近隣の豊中市北消防署能勢町分署などと相互連携し、畑野町や東西別院町に通常救急に来ていただくことはできないか。

間の一部で路肩整備が完了した。継続して路肩整備を実施し、歩行空間の確保を行っていききたい。市道川関小林線との三差路付近の狭小区間は車線分離標の設置を考えている。児童生徒が安全に通学できるように、来年度、未整備区間の整備に向け千代川町自治会と協議・調整を行う。

市長 広域連携は、これからの時代大変重要である。先方の消防機能の状況によると思うが、意見交換を行う中で、地域にとってプラスになるよう、消防体制の充実を検討したい。

ガレリアかめおかの周辺整備を



木村 勲 議員

木村 農業研究機関「農林センター」は数年後に移転する予定であるが、文化ホール建設の構想がある中で、ガレリアかめおかの周辺整備に

JR並河駅周辺の安全対策を

木村 鉄道歴史公園に公園の維持と通勤通学路の安全確保のため、防犯カメラを設置できないか。また、地元要望順位1番である大井踏切の拡張について所見は。

まちづくり推進部長 都市計画道路並河亀岡停車場線の事業を進める中で、旧道の踏切への事業投資は難しい。

市長 踏切の現状を見ると狭いと感じる。今後引き続きJRに要望していく。

についての考えは。

市長 音楽と演劇の発表や舞台鑑賞ができる中規模程度の文化ホールを敷地内や周辺に建設することを考えている。またガレリアかめおかコンベンションホールと響ホールの現状課題を調査検討して、構想を策定していく。

議会三三知識

議会選出監査委員 市民の方からこんな質問をいただきました。議員の中から監査委員が選ばれていますね。監査委員の選び方や仕事について詳しく教えてください。

監査委員の選出

法律(地方自治法)に基づいて、監査委員をおくことになっております。亀岡市では監査委員の定数を2人と定めています。うち1名は、地方自治体の財務管理や行政運営などに優れた識見を持っている人(代表監査委員(識見))、もう1名は議会から選ばれた議員(監査委員(議選))です。どちらも市長が議会の同意を得て選任します。

監査委員の仕事

亀岡市の財務に関わる事務について、①法令に違反していないか、②正確に行われているか、③効率よく行われているかなどを監査し、その結果は議会に報告するとともに、広く市民にも知らせています。

監査委員になった議員は...

これまで議会で一般質問ができませんでしたが、令和4年3月議会から、監査内容に関わらないことであれば、一般質問ができるようになりました。監査で知り得た情報を漏らしてはいけません。決算審査には加わることができません。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

令和4年度を検証し

次年度に反映する

9月議会を終えて



議会選出の監査委員に就任し半年が過ぎました。この間、例月現金出納検査や、定期監査などを行い、決算審査では市長から提出された令和4年度の決算書や関係書類などの係数が正確か、予算の執行ま

たは事業の経営が適切かを審査し、その結果を「審査意見書」として代表監査委員とともに市長へ報告しました。また、議会では9月議会の決算特別委員会で5日間の集中審査が行われました。監査委員は、地方自治法で守秘義務が課されており、決算特別委員会から除外されているため、各委員の多種多様な視点に注目しながら審査を傍聴していました。事業を審査・評価するためには多面的な視点が必要であることを改めて実感しました。引き続き市役所のホームドクターである監査委員として職務に取り組んでまいります。

監査委員 小川 克己

YouTube チャンネル



亀岡市議会YouTubeチャンネルでは、毎月行われる常任委員会の映像を配信しています。今、話題になっていること、議案にはならないけれども生活に関わること、議会と市が何かを作っていくことなどについて、どのように議論されているのか見ることができます。広報誌には載せきれない詳しい説明なども聞くことができます。

市民の声

本会議を傍聴して



上 羽 敬二さん
篠町在住

9月議会の一般質問を傍聴しました。一般質問では様々なジャンルで質疑が行われており、亀岡市における各施策の概要や今後の展望について知ることができました。質疑にあたって、市長たちは事前にしっかりと準備されている様子で、議員からの質問に詳しく丁寧に回答されていました。一方で、限られた時間の中で質疑が行われているため、説明の中で全体像は分かるものの、すべての質問に対して具体的な内容まで言及できないことにもどかしさを感じました。亀岡市をよりよくするため、今後も緊張感をもって活発に議論していただくことを期待しています。

12月議会の予定

- 11月27日 本会議(議案提案)
- 12月5日 本会議(一般質問)
- 12月6日 議会運営委員会
- 12月7日 本会議(一般質問)
- 12月8日 本会議(一般質問)
- 12月11日 本会議(一般質問)
- 12月12日 各常任委員会
- 12月13日 各常任委員会
- 12月14日 委員会予備日
- 12月15日 議会運営委員会
- 12月18日 各常任委員会
- 本会議(議案採決)

※この日程は予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については、随時ホームページに掲載します。